

あいづばんげ 議会だより

215号

令和6年11月10日発行
福島県会津坂下町議会

目次 - CONTENTS -

令和5年度決算 一般質問 (10人が登壇)	2
議会の動き	8
みんなのひろば	14
	16

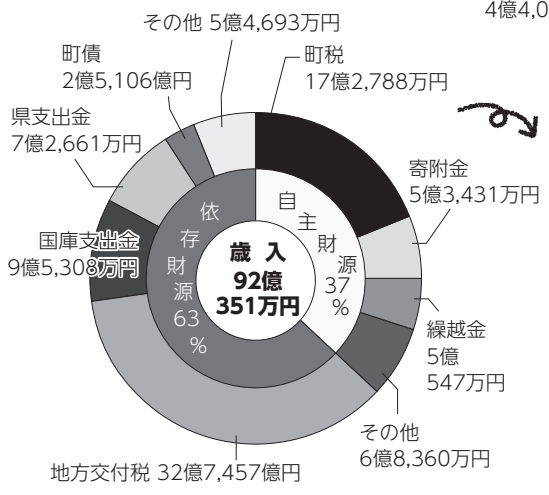
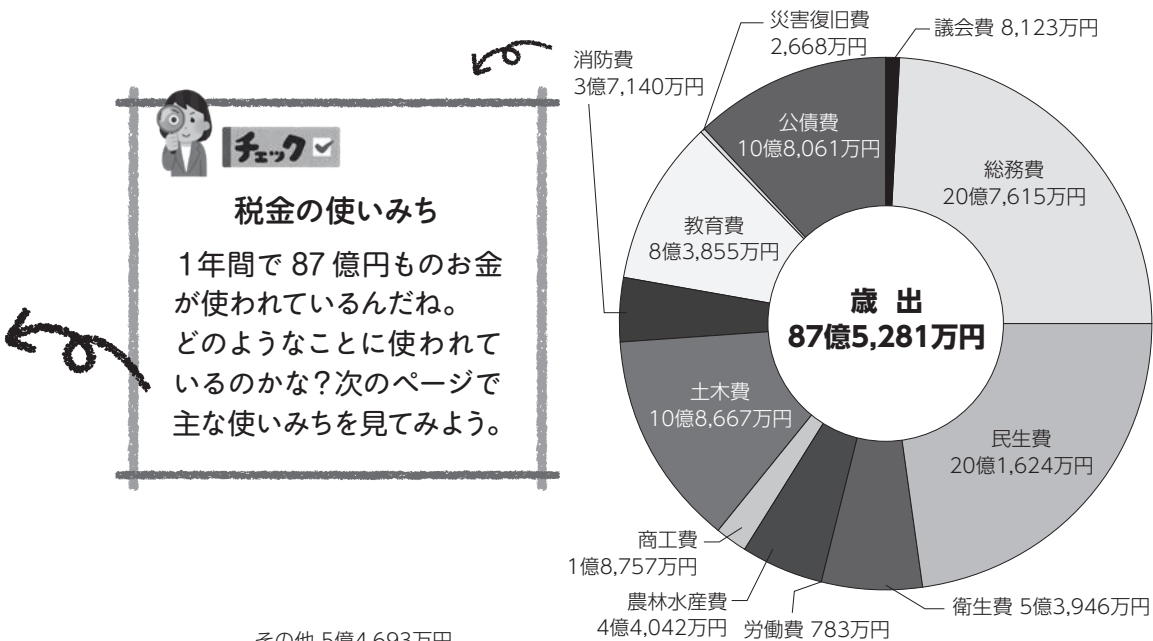
ばんげの「いい顔」みつけた！ヘルスマイクのみなさん 関連ページ…P16



第3回定例会は、9月5日から9月19日までの15日間の会期で開催しました。令和5年度の決算審査では、特別会計を含む8つの決算を認定しました。このうち一般会計は、新型コロナウイルス感染症関連の臨時交付金などの予算措置が削減された一方、物価高騰対応臨時交付金などの特別交付金の増加やふるさと納税の増加などから、歳入、歳出とも前年度より増加しました。

87億円はどう使われた？

一般会計



チェック

皆さんが納めている町税ってどんな種類があるの？

	収入済額	徴収率
町民税	6億7,810万円	97.5%
固定資産税	8億1,809万円	97.0%
軽自動車税	6,413万円	97.8%
たばこ税	1億6,755万円	100.0%

《会計別の決算》

		収入	支出	差引残
一般会計		92億351万1,742円	87億5,281万3,233円	4億5,069万8,509円
特別会計	国民健康保険	17億8,509万7,707円	17億3,373万2,131円	5,136万5,576円
	介護保険	23億35万8,168円	22億3,150万2,634円	6,885万5,534円
	後期高齢者医療	2億610万3,726円	2億530万2,396円	80万1,330円
	下水道	7億1,719万4,127円	6億9,981万845円	1,738万3,282円
	坂下東第一地区 土地区画整理事業	1億9,189万6,885円	1億9,189万6,885円	0円
	農業集落排水事業	6,443万9,219円	6,248万1,755円	195万7,464円
水道事業	収益的収支	4億4,839万4,248円	4億2,066万5,571円	2,772万8,677円
	資本的収支	8,314万529円	1億9,445万6,096円	※▲1億1,131万5,567円

※不足額は消費税や留保資金等で補てんしているため、会計全体としては黒字とみなします。

財政を見る 4つのポイント

重要!

①財政力指数 0.37 (昨年 0.37)

予算のうち、どのくらいを自前の税収で賄えているかを表します。この指数が高いほど財政力が高いことを示しています。

②経常収支比率 83.9 (昨年 85.1)

人件費など毎年かかる固定費の割合です。この数値が低いほど政策的に使えるお金が多いことになります。

③実質公債費率 9.8 (昨年 10.3)

借金返済のための費用の割合です。数値が高いほどほかの事業にあてる財源を圧迫することになります。

④将来負担比率 24.5 (昨年 36.6)

将来支払っていく可能性のある負担額などの現時点での残高の割合です。
この数値が高いほど今後の財政を圧迫する可能性が高いこととなります。



令和5年度の主な事業

- ばんげひがし公園への
インクルーシブ遊具設置
275万円



- 広瀬・川西コミセン屋上防水
改修工事
4,683万7,000円

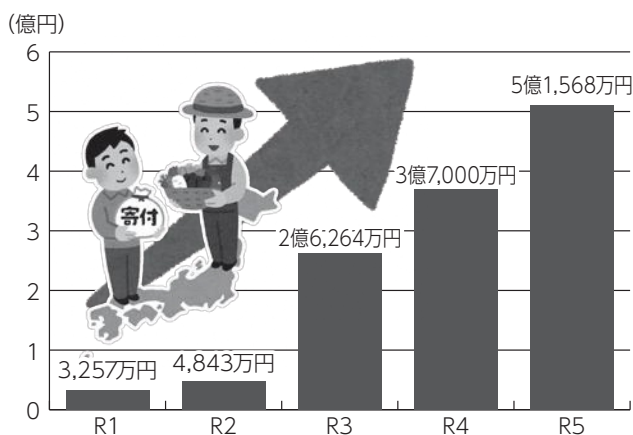
- 物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金
・住民税非課税世帯等臨時特別交付金事業
4,878万円

- 村田区消防団屯所・車庫建設工事
2,134万3,000円



- ばんげ応援商品券
7,448万2,000円

ふるさと納税額5億円突破!



令和5年度は、大きな伸びを見せた前年度からおよそ1億4,500万円増の、5億1,568万円と過去最高となりました。

寄附金は、

- 子育て支援
- 健康福祉向上
- 只見線利活用促進
- 産業振興
- 新庁舎建設

などに活用されます。

詳しい使い道は、町HPをご覧ください。





一般会計

農畜産物処理加工施設の活用は



五十嵐 一夫
議員

問

農畜産物処理加工施設の使用料だが、予算から見るとかなり少ない収入である。

使ってもらうための努力がなされたのか。
今後の活用方法は。

答

令和4年度までは長期間の使用を前提としたため、光熱費に関し、使用した分の使用料に加え基本料金を負担していただいていたが、5年度からは短期間でも利用できるように、使用料のみの負担としたため収入が減少しました。より多くの方に使っていただける施設を目指していきます。

産業
課長

鳥獣害駆除実施隊の活動実績



山口 亨
議員

問

鳥獣被害対策実施隊の活動実績は。

答

令和5年度の実績は、隊員数20人で出動回数は年間延べ415回となっています。

捕獲実績は、ツキノワグマ21頭、イノシシ32頭、ハクビシン4頭、カラス11羽となっています。

産業
課長

資源ごみ回収売却益減少の要因は



佐藤 宗太
議員

問

前年に比べ、収益が94万8千円減少している。
主な理由は。

答

一番の要因は、全体的に回収量が減少したことによるもので、前年比約68t減となっています。

また、アルミ缶やスチール缶の単価が下がっていることも要因となっています。

生活
課長

国民健康保険特別会計

健康管理センターの備品購入について



横山 智代
議員

問

健康管理センターの備品購入について、毎年購入するとか、利用団体等からの希望などはなかったのか。

答

令和4年度には健康器具を購入しています。今年度も購入見込みで、健康維持のために利用していただいています。今後は、利用される方の要望を聴きながら対応して参ります。

生活
課長

決算特別委員会

決算特別委員会を開き、令和5年度の事業を審査しました。

一般会計

環境保全型農業直接支払交付金



水野 孝一
議員

問 交付金が278万円増となっているが、増えた件数と面積はどのくらいか。

答 増加した要因は取組み面積が増加したためです。取り組んだのは2団体29名、水田280.27haであります。県内でもかなり大きい面積に取り組んでいると考えています。

産業課長

移住定住の実態は



青木 美貴子
議員

問 町に移住、定住している状況はどのくらいか。

答 まず、協力隊4名は移住してきています。他には、住宅を取得する際の支援の実績として、町外から町内への住宅取得は11件、町内から町内への住宅取得は15件となっています。

政策財務課長

討論

～一般会計決算～

賛成

令和5年度一般会計歳入歳出決算の実質収支は、4億2,646万円と、4億を超える決算となった。ふるさと納税や町税収入は昨年に引き続き高い徴収率を維持している。歳出では「ばんげ応援商品券配布事業」などや、果樹農家に対し凍霜害応援給付費などの確に施行された。

財政状況は物価高騰への対応や県有地購入、新庁舎建設など大きな事業が控えており、将来を見据えた財政運営が必要となる。

今後も適切な予算執行に努められることを願う。

青木 美貴子 議員

『決算審査意見書より (一部要約)』
厳しい人口減少・高齢化が進む中、財政健全化に向けて、歳入においてはふるさと納税などの歳入源確保の工夫、検討が必要である。歳出においては、事業の合理性や適正料金などを追求し、また広域連携や両沼町村会単位での合同発注などにより、経費削減に繋がる連携強化を模索されることが重要である。



監査委員より意見書提出
7月8日～19日、令和5年度各会計について、監査委員による決算審査が行われました。8月27日には町長に意見書が提出されました。

決算認定8件の他、人事案件3件、条例3件、その他2件、補正予算6件が提出されました。そのうち1件は撤回されたため、残りの21件が同意・認定・可決されました。

第3回定例会

人事案件

氏名	任期	結果
教育委員会委員 けいとく 慶徳 富美子 さん	令和6年10月1日～ 令和9年9月30日	賛成全員で同意
人権擁護委員 えんどう 遠藤 浩子 さん	令和7年1月1日～ 令和10年12月31日	議会の意見書を付け、 法務省に推薦
よこた 横田 じゅん さん		

補正予算

道路反射鏡の新設や各施設の修繕、空き家解体補助金の申請数の増に伴う補助金などが計上されました。

会計	補正額	補正後の額	主な補正内容	
一般会計(第4号)	3億453万6千円増	84億5,878万1千円	行政区要望によるもの等	
特別会計	国民健康保険(第2号)	1,640万9千円増	19億1,236万4千円	保険料の本算定によるもの等
	介護保険(第2号)	3,129万6千円増	24億2,902万5千円	
	後期高齢者医療(第2号)	35万5千円増	2億2,373万8千円	
水道事業会計(第2号) 収益的支出	13万3千円増	4億7,179万8千円	職員手当の変更によるもの等	
下水道事業(第2号) 資本的収入	540万円増	4億3,295万7千円	企業会計への移行に伴う打ち切り決算によるもの等	

討論

～議案第46号 福島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について～



被保険者証とマイナンバーカードの一体利用を図るため、12月2日以降被保険者証が廃止になることから、規約を変更するもの。
※なお、現在の保険証は有効期限まで使用することができます。

反対

被保険者証廃止前提の規約の変更であり、被保険者証廃止に反対の立場からこの規約の変更にも反対する。

横山 智代 議員

私はこう判断！

賛否の分かれた議案

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	高久 敏明	五十嵐 孝子	目黒 克博	物江 政博	横山 智代	小畑 博司	佐藤 宗太	五十嵐 正康	青木 美貴子	五十嵐 一夫	水野 孝一	酒井 育子	山口 享	赤城 大地
議案第46号 福島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	×	○	○	×	×	○	○	×	欠席	○	○	○	議長

上記以外の議案は賛成全員で可決しました。 ○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません

議会傍聴

第3回定例会も、たくさんの方が傍聴されました。
傍聴された方より感想をいただきましたので、ご紹介します。



会津農林高校の
みなさん

ふるさと納税返礼品のそば打ち体験は、実際に町に足を運んでもらえる機会になるので良いアイデアだと思いました。

防災無線に関する別の方法等、自分が考えていた内容と同じ質問があり、きちんと町のことを考えているなど感じました。

議員の皆さんが町を良くしていこう、住みやすくしていこうと町民のことを考え、日々努力されていることを知りました。

自分の住んでいる町の議会の様子を知ることができて、とても良い経験になったと思います。

とても貴重な体験ができてよかったです。



坂下中学校の
みなさん

議員さん達は1回の議会で25個の内容の話合っています。すべて話が長いのでとても大変だと思いました。

中学生の私には難しい内容でしたが、議会とはどのようなことをやっているかよくわかりました。

ばんげ大学の
みなさん



数回目の傍聴となり、議会と役場のやりとりを聞いて良かった。もっと多くの議員の方の声を聴きたいと思った。

初めての傍聴となり、午前中だけの傍聴だったのでもっと多くの議員の方の質問を聞きたいと感じるいい機会だった。

議会を傍聴してみませんか？

次回の定例会は12月です。
議会の雰囲気を感じ、一緒に考えてみませんか？



【令和6年第4回定例会日程（予定）】

12月	5日(木)	招 集 日
	9日(月)	一 般 質 問
	10日(火)	一 般 質 問
	13日(金)	最 終 日

※日程は変更になる場合があります。

一般質問

これでいいのか!
町政

一般質問は議員が町政全般について、現状や方針を問うものです。一人あたりの持ち時間は答弁を含めて50分間です。今定例会では10人が登壇しました。

掲載している内容は質問者自身が要約し、広報広聴特別委員が校正したものです。

一般質問の映像を配信しております。また、会議録もホームページでご覧いただけます。

一般質問の映像
(YouTube)



会議録



答 防災倉庫は現在3ヶ所に分散しており、危機管理上の観点から今後も分散配置を継続します。新庁舎と同一敷地内の倉庫は3日分の備蓄品や、災害対応活動に必要な備蓄品分の規模を想定しています。車庫については建設候補地の比較検討や、基本計画を策定する中で、防災倉庫と合わせて、適正な規模について検討します。

問 新庁舎計画に車庫・防災拠点倉庫の規模をどのように想定したのか。

答 本町の防災マップの土砂災害区域は千年に一度の雨量想定で、阿賀川流域の総雨量48時間で533mmと想定されています。宮川とその支流にダムも整備され防災に関する情報を発信し、懇談会等により町民に周知します。

問 安心して生活するため、過去(昭和31年)の水害と同様の災害に対する備えをどのように周知するのか。防災マップをどう役立てるのか。



いがらし かずお 議員
五十嵐 一夫

災害は忘れた頃にやってくる!
学校での防災教育を
防災マップを教材として活用します

答 変則交差点になり交通に支障をきたす恐れがあり、盛り込む考えはありません。

問 諏訪公園西側通りの都市計画道路を直線延長して、旧厚生病院跡地の鉄砲町南幹線交差点に接続、アクセス向上を図るよう都市計画に盛り込め。

答 規制の導入には地権者の理解と協力が不可欠です。国が推進する無電柱化の実現に向けて、賑わいと活気のあるまちづくりを進めます。

問 役場前の道路、安兵衛通りから橋本の老舗醸造店手前までの区間について、将来歩道を現在より西側3.0m広げられるように、規制をしておこう。

答 大胆な都市計画道路の発想を有効な取り組みと認識していきます

大胆な都市計画道路の発想を有効な取り組みと認識していきます



諏訪公園西側道路



都市計画道路坂下喜多方線（原街道）

事業完了に向けて努力してまいります。

建設場所も含めた新庁舎の基本的な構想について、新庁舎検討委員会に諮問し、その答申をいただいたうえで、令和7年3月の定例会に建設場所の議案を上程したいと考えております。

答 現在、事業期間の満了が令和8年度に迫っており、県を通じて国と事業期間の10年延長を含めた事業計画変更の協議を進めております。事業期間延長後の令和18年度までには都市計画道路坂下羽林線及び坂下喜多方線を含む面的整備を完了し、5年間の清算期間を設けて、令和23年度を目標に、集中的に町単独費などを投入して、計画期間内の

問 新庁舎建設の位置を決定していくための今後の意思決定のプロセスや進め方について伺う。

答 新庁舎の建設位置につきましては、候補地ごとの詳細な比較検討資料を作成し、町民懇談会や、新庁舎建設検討委員会での議論を十分に行い、町民・町・議会と三者で検討状況を共有しながら議論してまいります。

問 平成4年より事業着手している坂下東第一地区土地区画整理事業については32年たった現在でも事業完了の目途がたっていない。事業の進捗状況と今後の見通し、事業の進め方について伺う。

新庁舎建設までのスケジュールは
令和7年3月定例会に新庁舎建設の位置を定める議案を上げする予定です



たかくとしあき 高久 敏明 議員

開始から32年
土地区画整理事業の進捗状況は
早期完了に向けた取り組みを強化してまいります



よこやまちよ 横山 智代 議員

町の対応は!?
子ども医療費の「窓口負担復活」は
窓口負担の無償化を継続してまいります

問 国が地方自治体に対し「子ども医療費の「窓口負担復活」を促す新たな通知」を出したが、町の対応を伺う。

答 「国民健康保険」の保険者努力支援制度（取組評価分）が平成30年度実施されており、今回の通知では、新たに子ども医療費の適正化等の取組が新設され、「令和6年度に窓口負担が必要な制度に変更した場合」に大きく加算する内容となりました。

ごみ減量化とリサイクルの推進をわかりやすく説明を
町広報誌やホームページ等でお知らせしながら普及拡大を図ります

問 ごみ減量化とリサイクルの推進が進められている中、当町のゴミ排出量が増えているようだが、取組状況と、増えた要因と見解を伺う。

答 家庭系ごみの排出量は増加傾向にあります。これは、空き家となった物件を相続された方の片づけや、直接環境センターへの持ち込みが増えたことが要因と考えられます。

現在の減量化への取組としましては、古着や小型家電などの無料回収を今年度は計5回予定しています。

また、コンポストや生ごみ処理機などへの補助や、削減型の生ごみ処理機「キエーロ」のモニター事業を行っており、誰でも取り組みやすい生ごみの減量化を推進してまいります。



今回の内容は町の交付金額にある程度影響があると考えておりますが、本町では子育て支援として子どもの医療費の窓口負担無償化に取り組んでおりますので、子ども達の健やかな成長に寄与できるよう「窓口負担の無償化」を継続してまいります。



いがらしたかこ 五十嵐孝子 議員

健康寿命を延ばそう

介護予防事業の実際は

地域でのサロン活動に力を
入れています

問 どのような介護予防事業が展開され、どのような成果があげられているのか。

答 生活支援コーディネーターが各地区での新たなサロンの立ち上げや運営の支援を行っています。

今年度は、認知症予防に効果があるとされるeスポーツサロン、送迎付きのサロン、健康運動と合わせて買い物もできる「買い物リハビリ」を実施しました。
第9期高齢者福祉・介護保険事業計画策定の際に行ったニーズ調査では、地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合が増加しています。



介護予防にe-スポーツ！

問 将来に向けて、どのような町職員を育成していきたいのか

答 「会津坂下町人材育成基本方針」をもとに取り組んでいます

問 道の駅研修では、どのような業務をしており、研修を終えた職員の反応や感想はどのようなものか。

答 人材育成の目的は、職員が町民の方々と接するにあたり、相手が伝えようとしていることをしっかりと汲み取り、分かりやすく相手に寄り添った対応をすることにより、町民の満足度を向上させることです。

職場外研修を終えた職員からは、「庁舎の外で町民の皆さまと接することで職員の立場とは違った視点での新たな気づきがあった」との声も上がっています。

これも質問

固当町の地域性もふまえた公共交通政策の現状を問う

固路線バス維持のための補助は



さとう そうた 佐藤 宗太 議員

11年ぶりの開催!!

ふくしまDCをどのように捉えているのか

県内の市町村が丸となり、国内外にPRする絶好の機会であります

問 ※ふくしまDCのチャンスをもどのように取り組んでいくのか。

答 「仏都会津」「極上の食」という会津のイメージを活かしながら、本町の観光資源を繋ぐ魅力的なコースを国内外に発信していきます。

問 「世界一ロマンティックな秘境鉄道」として注目されている只見線の利便性を高める取り組みは。

答 奥会津の玄関口と位置付け、インバウンドを含む観光鉄道としてのJR只見線の活用を推進するため、宿泊施設の誘致を積極的に進めてまいります。

問 およそ20カ国の当町在住外国人に協力を得て、多言語で魅力発信しインバウンド誘客する考えは。

答 観光コンテンツの磨き上げやSNSでの情報発信にもご協力いただくため、本町の魅力を感じていただく機会を創設してまいります。

※ふくしまDC

JRと自治体が連携し、特定の観光地をPRする国内最大級の大型観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン」

問 当町における大規模再生可能エネルギー開発の考え方は

答 地域との合意形成や適切な環境配慮の確保など適切な事業を推進してまいります。

問 当町における再生可能エネルギーの現状は、3か所の大規模太陽光発電施設（メガソーラー）や休耕地などを利用した小規模太陽光発電施設、片門ダムの水力発電所での発電が行われており、更に坂本地区のバイオマス発電所建設も進められております。

これも質問

固健康保険証の廃止について



全国的に珍しい「フラ1形有蓋貨車」を再利用した会津坂本駅の駅舎



おばた ひろし 議員
小畑 博司

みんなで考えよう
職員の中途退職等は将来を危くしないか
働きやすい職場づくりに努めます

問 当町だけではないが、中堅職員の中途退職や早期退職者が出ている。心の病での休暇も見られることから、職場に原因があり、改善できるなら町民全体の利益につながる。ハラスメント対策や人事評価制度の運用など、どのように進められているのか。

答 中堅職員の中途退職は貴重な人材の喪失であります。さまざまな研修の充実によって資質を向上させ、組織力の強化につなげるとともに、住民サービスの質を維持してまいります。また、ハラスメント対策基本方針を策定するとともに、職員のモチベーションが向上するよう、人事評価制度を運用するなど、安全で働きやすい職場づくりに努めます。

有機農業を推進せよ
重要な取り組みであり、面積と取組人数の拡大を目指します

問 農業従事者の高齢化や新たな担い手の不足が深刻である。加えて気候危機や生産資材・エネルギー価格の高騰で、持続可能な食糧生産も根本から考えなければならぬ段階にきている。生物多様性や地球環境に配慮した、有機農業を今こそ拡大すべきではないか。

答 有機農業は自然環境や生物多様性に配慮した究極の取り組みであり、当町が目指す持続性の高い農業を確立していく上で大変重要な取り組みです。関係機関と連携した栽培講習会や農業者との意見交換などを通し、有機農業に挑戦したいと考えている方々の不安や課題を一つひとつ解決しながら、取組者数・取り組み面積の拡大を目指します。



ものえ まさひろ 議員
物江 政博

想いを大切に…
ふるさと納税は遠くの神様だと思いませんか
町外の皆様の温かな思いを感じています

問 ふるさと納税額を維持するための計画はあるか。

答 前年度の寄付金につきましては、本町として初めて5億円を突破し、県内第6位の寄付金額となり、全国から多くの温かいご支援を頂戴したところであります。新たな返礼品として編み組工芸品や、体験型返礼品として田植え・稲刈り体験、そば打ち体験について追加し、受け付け開始に向けて準備を進めて居ります。

また、ポータルサイトから発信されるメールの活用や、道の駅あいづ湯川・会津坂下におけるパンフレットの配布などで、本町のふるさと納税に興味をもって頂いています。



収穫され返礼品として箱詰めを待つ“桃”

現庁舎をしっかりと見て、検証せよ
備えは万全です

問 現庁舎が被災した場合の対応はできていますか。

答 本庁舎が使用できなくなった場合は、耐震基準を満たし自家発電設備等も備える中央公民館を危機管理拠点とすることとしています。危機管理業務以外の通常業務は、耐震基準を満たしている中央公民館、南分庁舎、健康管理センターにおいて執務室を確保し、町民サービスを提供することとしています。また、職員の業務配置においては発災後いち早く職員が安否と参集可能な人員を把握することが大切であるため、Eメールを活用した職員参集訓練を定期的に行っております。

これも質問

問 当町にケーブルテレビの導入は考えられるか



めぐる かつひろ 目黒 克博 議員

PR方法は無限大
シテイプロモーションで地域活性化を
「会津坂下町のファン」増やすため、極めて重要な戦略であると認識しています

問 地域の魅力をアピールする取組で、地域の活性化を促進するためのマーケティング活動の考えを伺う。

答 町の魅力を町民の皆さまと共に有しながら磨き上げ、発信する地域ニーズ等を的確に捉え、ターゲットをしばったプロモーションを展開することが重要であります。「ずっと住み続けたい町」「行ってみたい町」と興味と好感を持っていただける取組みを通し、一人でも多く「会津坂下町のファン」を獲得し、交流人口・関係人口に繋げていくことで、地域活性化を図ってまいります。

問 当町の玄関口・出口に、町をアピールする看板設置しては。

答 多くの観光客に立ち寄ってもらう為にも、分かりやすく印象が残る案内看板の設置は有効です。「キヤッチコピー」を作成し観光案内看板にも活用したいと考えております。

道の駅あいづ湯川・会津坂下の運営は
指定管理制度により、株式会社湯川・会津坂下に委託しております

問 利用者・従業員の声を活かした運営について伺う。

答 お客様の声はウェブサイト・インターネットの口コミや日々営業中に直接いただくものなどが有り、農産物出荷者には、バックヤードに意見箱の設置、また従業員に対しては各部署リーダーにより集約され、運営に活かされております。お陰様で本年開業10周年を迎えます。事業計画重点目標に掲げる「三方よし」の精神で施設利用者から支持が得られるよう支援して参ります。



10周年を迎えた道の駅



あおき みさこ 青木美貴子 議員

町の魅力を発掘せよ
町にある観光資源の活用を
点在する観光資源を活用したコースを造成していきます

問 町には埃をかぶった宝物が沢山あると思う。町全体で発見し磨いていく必要があるがどのように考えているか。

答 越後街道であった役場裏の北裏通りには5つの寺院が立ち並び、仏都會津を代表する地域のひとつであります。北裏通りの現状は、旧越後街道を思い起させる風情がある一方で、道幅が狭く自動車のすれ違いが困難であり、徒歩で散策する場合には不便を起す恐れがあります。訪れる方々が安全に、快適に散策出来るよう側溝の蓋掛けなどのインフラ整備を計画的に進めます。また、旧五十嵐家においても地域づくり活動や教育関係の催し等、様々な取り組みと連携した利活用を図り、来館者の増に繋げてまいります。



旧五十嵐家住宅

第6次振興計画は町民に寄り添っているか
町民の満足度を的確に捉え取り組んでおります

問 第6次振興計画（案）の作成が進んでいるが、「目指します」「構築します」という文言が多く、進捗状況が分かりにくい。具体的に出来ないでいるのではないか。

答 継続して取り組むべき課題と共に、新たな視点として計画策定の過程で改めて浮き彫りになった特に取り組むべき課題を追加・再編し「人口減少対策」「担い手の確保」「公共交通対策」「DXの推進」の四つの重点施策を設定しました。毎年度の住民満足度調査により町民ニーズを的確に捉え、施策目標を達成する為の取り組みを進めてまいります。

これも質問

団職員の早期退職は行政サービスの低下や事業実施及び行政運営に影響があるのではないかと。



水田環境を活用したホテル
(山形県鶴岡市)

問 運営側が当町に興味を持って
いるという情報があるが、ど
のような対応を考えているか。

答 「水田環境を活用したリゾ
ート施設」とは、山々に囲まれ
た田園風景に溶け込むような佇まい
の宿泊施設であり「田んぼに浮かぶ
ホテル」とも称されております。

我が町の魅力を、町内に宿泊して
いただく、ゆっくりと楽しんでいた
だくために「水田環境を活用したリ
ゾート施設」は、非常に有効な施設
の一つであると考えています。

現在も誘致活動を進めております
ビジネスホテル等と合わせ、「水田
環境を活用したリゾート施設」につ
きましても、積極的に誘致してい
たいと考えています。



いがらしまさやす
五十嵐正康 議員

農業資源を観光資源に
水田環境を活用したリゾート施
設誘致の考えは
積極的に誘致を進めていきます

**高速上にバス停留所を
まずは近隣市町村との意見交換
を実施します**

問 会津西部の生活圏拡大と観光
誘客を目的として高速道路
上に、バス停留所を誘致する考えはな
いか。

答 高速道路上に停留所を設置す
るためには、東日本高速道路
株式会社や国土交通省、福島県、近
隣市町村など関係団体による協議会
を立ち上げなければなりません。そ
のためにも、まず近隣市町村と停留
所設置に関する意見交換を実施し、
その中で利用者の意向調査や費用対
効果なども勘案しながら、設置の可
能性に向けた検討を進めてまいりま
す。

これも質問
国観光鉄道只見線の活用を会津坂
下においても推進するために
固有機をキーワードにした農業振興
についての提案

ばんげ未来トーク再始動!



派遣依頼募集

ぜひ私たちと一緒に「ばんげの明るい未来」
について語り合しましょう！皆さんの声をお聞かせください！

〜〜〜〜〜〜〜〜

◎申込方法◎

実施希望日の3週間前までに、議会事務局
へお申し込みください。

お申し込みの際は、所定の様式に記入して
いただく必要があります。下記HPからダウ
ンロードしていただくか、事務局までお問合
せください。

会津坂下町議会事務局
☎84-1507



1. 実施期間

令和6年11月1日～令和7年1月31日
(土日祝、夜間も可。※年末年始を除く)

2. 懇談時間

1時間～1時間30分程度

3. テーマ

- ①移住定住 ②子育て支援・教育
- ③産業振興・雇用 ④高齢者・障がい者福祉
- ⑤環境・まちづくり ⑥防災 ⑦その他

4. 対象

町内在住、在勤、在学の5名以上のグループ

5. 経費

無料（※公共施設以外での開催経費は申込者
でご負担ください）



議員報酬の増額を答申

議会改革特別委員会

4月30日に議長からの諮問を受け、適切な議員報酬とはなにか、議会運営および議員の資質向上に関する検討すべき諸課題はどんなことか、協議を重ねてきました。

《議員報酬を取り巻く状況》
 ・昨年度に開催された町民で構成される特別職報酬等審議会において、議員報酬を見直すよう答申された。

・会津坂下町の議員報酬は平成9年以降改定されていない。
 ・全国的に議員のなり手不足が問題となっている。

・令和6年7月に全国町村議会議長会が、町村議会の議員報酬の適正化を促進し、首長報酬の47%を目指す決議をした。(現在は首長の30%程度)

	現在(月額)
議長	299,000円
副議長	242,000円
委員長	227,000円
議員	221,000円
町長	796,000円

町から議会へ議論の参考として、平成9年度から令和5年度までの町職員初任給の増加割合を踏まえ、一律19・7%増額してはどうか、と示されました。

《委員会での意見》

- ・今が報酬を上げるタイミングではないのではないか。
- ・若い方など多くの方に議員のなり手になっていただくためには報酬の増額は必要。
- ・持続可能な議員活動をしていくためにも増額すべき。
- ・増額と同時に議員の活動を町民に伝えていかなければならない。

・報酬も議会の一つの権威であり、議長の報酬はさらにあげるべき。

以上を踏まえ、委員会としては、「議長の報酬は町長の2分の1程度に増額、その他は一律19・7%の増額」と議長に答申しました。

議員報酬は、今後町の特別職報酬審議会での議論を経て議案として議会に提出され、決定することになっていきます。

新庁舎見学 第2弾

会津美里町庁舎を調査

新庁舎建設検討特別委員会

7月26日、庁舎見学第2弾として、場所を移転して建設された、会津美里町役場本庁舎及び複合施設と、旧庁舎(高田町役場)跡地を見学・調査研究してきました。

庁舎を移転することについては、十分な用地が確保でき、新たに用地を取得する必要もなかったという事、迅速な整備スケジュールが可能であることから、大きな反対もなく決定されたとのことでした。

総工費37億円で、そのうち約33億円が優遇措置のある合併特例債を使用したという事でした。

庁舎はRC(鉄筋コンクリート)造で一部鉄骨造となっています。内装は積極的に「木」を使用しており、大変落ち着いた印象でした。



また複合施設として、じげんホールや図書館が併設されています。じげんホールは町外からの利用もあり稼働率は高くなっているそうです。

旧庁舎跡地は、現在利用されていませんが、今年度中に利活用方法を決定するため検討中であるとのことでした。



議場は、外からも見えるつくりになっていました。

これまで2回にわたり見学・調査してきたことを基に、議場や議員控室などの議会に関する機能について今後検討して参ります。





学校給食の“今”を調査！

文教厚生常任委員会

知っているようで知らない学校給食についてお話を伺いました。

地元食材を使用し、旬を取り入れた献立作りや、アレルギー対応等様々な努力をされています。



会津坂下町立学校給食センター
栄養士 渡邊 利恵子先生

《未来ある子供たちのために…》

- ①季節を感じられるように。
新鮮でおいしい、栄養たっぷりの地元の食材、旬の食材を意識した献立作りに努めています。
- ②作り手の思いを感じられるように。
生産者が苦労して、愛情をかけて育てた作物をおいしく調理することに努めています。
- ③給食が食事のお手本になるように。
給食を食べることで、ごはん中心の「一汁二菜」という食形態が身につけばいいなと考えています。

学校給食に携わってうん十年…。ご縁あってここ会津坂下町にお世話になっています。

整備されたオール電化の施設、頼りになるスタッフに恵まれ、快適に働くことができることに感謝しています。また、お米をはじめ、野菜やくだもの、水に空気までおいしい！おかげさまで子どもたちと共に成長しています。

子どもたちが大人になった時、どんな形であれ、「学校給食」を思い出して、話題にしてみてください。

読まれる議会だよりのために



9月25日ニッショーホールで研修をさせていただきました。

何度も全国議会報コンクールで全国1位に輝いている埼玉県寄居町議会は、「読まれない議会だよりに出す意味なし」という編集方針を掲げているそうです。大変刺激になり、奮起させられました。

翌日は読売新聞本社を視察し、活気にあふれる記者の姿を拝見し、「丁寧な取材を心がけている」との事でした。大変参考になりました。

持続可能な議会を考える



9月2日に町議会議員研修を行いました。講師は「新潟県立大学准教・田口 一博」先生で、地方議会の運営を研究されております。

研修内容は「人口減少の中での議会改革」これからの町議会のあり方で、議員の政務活動・議員定数・議員報酬など、人材確保の為の現実問題等の研修を受けました。



ヘルスマイク教室

ばんげの「いい顔」みつけた!

ヘルスマイクの「メイク (meic)」は、音楽 (M)、運動 (E)、指導 (I) を統合 (I) したケア (C) を表していて、心身を元気にする新しい運動スタイルだそうです。

教室の様子を五十嵐孝子委員が取材しました。

健康づくりと生活に役立つ内容を毎週お届けしています。

会員は50代から98歳まで、約90人で、…とても楽しい、体調がよくなる、長く続けている、生きがいだ、ずっと続けたい、といった感想をいただいています。

ぜひ一度、体験においでください。お待ちしております。



おれたち90歳以上、毎週楽しみだ!おかげで体調も気分もいい!



七夕飾りを作って、歌った!



飾ってもらいました (左:中央公民館、右:八幡コミセン)



バーチャルツアーはいい! (左:鶴ヶ城夜桜、右:尾瀬)



毎週開催しています♪ (有料)

水	①中央公民館	午前10時~11時30分
	②中央公民館	午後1時~2時30分
金	③八幡コミセン	午後1時20分~2時50分

会場予約の関係で、曜日が変わることがあります

問合せ

小池 ☎080-1824-9752

米畑 ☎090-7797-7372

- 広報広聴特別委員会
- 委員長 山口 享
 - 副委員長 目黒 克博
 - 委員 五十嵐孝子
 - 委員 物江 政博
 - 委員 佐藤 宗太



(五十嵐孝子)

暑い夏が過ぎ去り、肌寒くなってきました。秋雨に耳を澄ませ、キンモクセイの香りに癒されながら、今にここを集中しています。あまりにも、社会や環境の変化が大きく、町政の舵取りも難しい時代ですが、町と町民、そして議員がみんな知恵を出し合って町をつかっていきたいと思えます。

議会の広報活動にも精進してまいります。よろしくお願いたします。

編集後記